

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人福栄会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 福栄会		法人番号	6010705000437				
法人代表者氏名	野村 寛							
法人の主たる所在地	東京都品川区東品川3丁目1番8号							
連絡先	03-5479-2981							
公認会計士、税理士等の 意見聴取年月日	平成29年5月17日							
地域住民その他の関係者への 意見聴取年月日								
評議員会の承認年月日	平成29年6月15日							
会計年度別の社会福祉 充実財産の推移 (単位:千円)	残額総額 (平成28年度 末現在)	1年目 (平成29年度 末現在)	2年目 (平成30年度 末現在)	3年目 (平成31年度 末現在)	4年目 (平成32年度 末現在)	5年目 (平成33年度 末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	820,940 千円	816,600 千円	683,198 千円	631,786 千円	595,224 千円	0 千円		0千円
うち社会福祉充実事業費 (単位:千円)		▲ 4,340 千円	▲ 133,402 千円	▲ 51,412 千円	▲ 36,562 千円	▲ 595,224 千円	▲ 820,940 千円	
本計画の対象期間	平成29年8月1日～平成34年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1年目	職員給与等改定	社会福祉事業	拡充	職員の年間昇給幅を3号俸から4号俸に改善及び介護報酬等の処遇改善の対象とならない、介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、処遇改善手当を支給することで、福祉人材の確保・定着に寄与する。	無	2,470 千円
	制服変更及び福利厚生充実	社会福祉事業	拡充	職員に支給している制服や靴をより機能的なものに変更することで、利用者サービスの向上とともに、職員の一体感をつくることで、福祉人材の確保・定着にも寄与する。また、これまで対象外だった常勤嘱託職員(30人程度)を品川区勤労者共済会に加入させ福利の向上を図る。 制服変更:平成32年度 共済会加入:平成29年度	無	72 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	拡充	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	1,690 千円
	第三しいのき学園(知的障害者就労継続支援B型)開設	社会福祉事業	新規	第二しいのき学園等、知的障害者就労継続支援B型の慢性的な定員超過を解消し、利用者サービスの向上と障害者福祉の増進を図るため、新たな就労継続支援B型施設を開設する。 開設予定:平成31年度	有	0 千円
	本部施設大規模改修	社会福祉事業	拡充	計画的な施設等改修や設備の更新を実施することとおし、利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持するため、第3期本部建物大規模改修(平成29年度～平成30年度)実施する。	有	0 千円
	公認会計士の確認書作成	社会福祉事業	新規	社会福祉充実計画策定にあたり、公認会計士による確認作業を実施する。	無	108 千円
小計						4,340 千円
2年目	職員給与等改定	社会福祉事業	拡充	職員の年間昇給幅を3号俸から4号俸に改善及び介護報酬等の処遇改善の対象とならない、介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、処遇改善手当を支給することで、福祉人材の確保・定着に寄与する。	無	4,570 千円
	制服変更及び福利厚生充実	社会福祉事業	拡充	職員に支給している制服や靴をより機能的なものに変更することで、利用者サービスの向上とともに、職員の一体感をつくることで、福祉人材の確保・定着にも寄与する。また、これまで対象外だった常勤嘱託職員(30人程度)を品川区勤労者共済会に加入させ福利の向上を図る。 制服変更:平成32年度 共済会加入:平成29年度	無	108 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	拡充	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	1,690 千円
	第三しいのき学園(知的障害者就労継続支援B型)開設	社会福祉事業	新規	第二しいのき学園等、知的障害者就労継続支援B型の慢性的な定員超過を解消し、利用者サービスの向上と障害者福祉の増進を図るため、新たな就労継続支援B型施設を開設する。 開設予定:平成31年度	有	0 千円
	本部施設大規模改修	社会福祉事業	拡充	計画的な施設等改修や設備の更新を実施することとおし、利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持するため、第3期本部建物大規模改修(平成29年度～平成30年度)実施する。	有	367,470 千円
小計						373,838 千円
3年目	職員給与等改定	社会福祉事業	拡充	職員の年間昇給幅を3号俸から4号俸に改善及び介護報酬等の処遇改善の対象とならない、介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、処遇改善手当を支給することで、福祉人材の確保・定着に寄与する。	無	5,870 千円
	制服変更及び福利厚生充実	社会福祉事業	拡充	職員に支給している制服や靴をより機能的なものに変更することで、利用者サービスの向上とともに、職員の一体感をつくることで、福祉人材の確保・定着にも寄与する。また、これまで対象外だった常勤嘱託職員(30人程度)を品川区勤労者共済会に加入させ福利の向上を図る。 制服変更:平成32年度 共済会加入:平成29年度	無	108 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	拡充	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	1,690 千円
	第三しいのき学園(知的障害者就労継続支援B型)開設	社会福祉事業	新規	第二しいのき学園等、知的障害者就労継続支援B型の慢性的な定員超過を解消し、利用者サービスの向上と障害者福祉の増進を図るため、新たな就労継続支援B型施設を開設する。 開設予定:平成31年度	有	58,694 千円
	本部施設大規模改修	社会福祉事業	拡充		有	0 千円
小計						66,362 千円
4年目	職員給与等改定	社会福祉事業	拡充	職員の年間昇給幅を3号俸から4号俸に改善及び介護報酬等の処遇改善の対象とならない、介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、処遇改善手当を支給することで、福祉人材の確保・定着に寄与する。	無	7,170 千円
	制服変更及び福利厚生充実	社会福祉事業	拡充	職員に支給している制服や靴をより機能的なものに変更することで、利用者サービスの向上とともに、職員の一体感をつくることで、福祉人材の確保・定着にも寄与する。また、これまで対象外だった常勤嘱託職員(30人程度)を品川区勤労者共済会に加入させ福利の向上を図る。	無	17,708 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	拡充	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	1,290 千円
	第三しいのき学園(知的障害者就労継続支援B型)開設	社会福祉事業	新規	第二しいのき学園等、知的障害者就労継続支援B型の慢性的な定員超過を解消し、利用者サービスの向上と障害者福祉の増進を図るため、新たな就労継続支援B型施設を開設する。 開設予定:平成31年度	有	44,028 千円
	本部施設大規模改修	社会福祉事業	拡充		有	0 千円
小計						70,196 千円
5年目	職員給与等改定	社会福祉事業	拡充	職員の年間昇給幅を3号俸から4号俸に改善及び介護報酬等の処遇改善の対象とならない、介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、処遇改善手当を支給することで、福祉人材の確保・定着に寄与する。	無	8,470 千円
	制服変更及び福利厚生充実	社会福祉事業	拡充	職員に支給している制服や靴をより機能的なものに変更することで、利用者サービスの向上とともに、職員の一体感をつくることで、福祉人材の確保・定着にも寄与する。また、これまで対象外だった常勤嘱託職員(30人程度)を品川区勤労者共済会に加入させ福利の向上を図る。	無	1,048 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	拡充	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	1,290 千円
	第三しいのき学園(知的障害者就労継続支援B型)開設	社会福祉事業	新規	第二しいのき学園等、知的障害者就労継続支援B型の慢性的な定員超過を解消し、利用者サービスの向上と障害者福祉の増進を図るため、新たな就労継続支援B型施設を開設する。開設予定:平成31年度	有	48,929 千円
	本部施設大規模改修	社会福祉事業	拡充	計画的な施設等改修や設備の更新を実施することとおし、利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持するため、第4期本部建物大規模改修(平成33年度)実施する。	有	1,111,400 千円
小計						1,171,137 千円
合計						1,685,873 千円

3. 社会福祉充実財産の用途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	職員の処遇改善等による職員確保、資質の向上による利用者サービスの充実、新たな障害者福祉サービスの実施および本部建物や設備の良好な状態を維持し、安定した利用者サービスを提供するための取組みを行うこととした。
② 地域公益事業	①の取組みを実施する結果、社会福祉充実財産は生じないため、実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組みを実施する結果、社会福祉充実財産は生じないため、実施しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計	
職員給与等改定	計画期間における事業費合計	2,470 千円	4,570 千円	5,870 千円	7,170 千円	8,470 千円	28,550 千円	
	財源構成	社会福祉充実財産	2,470 千円	4,570 千円	5,870 千円	7,170 千円	8,470 千円	28,550 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計	
制服変更及び福利厚生充実	計画期間における事業費合計	72 千円	108 千円	108 千円	17,708 千円	1,048 千円	19,044 千円	
	財源構成	社会福祉充実財産	72 千円	108 千円	108 千円	17,708 千円	1,048 千円	19,044 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計	
職員育成事業	計画期間における事業費合計	1,690 千円	1,690 千円	1,690 千円	1,290 千円	1,290 千円	7,650 千円	
	財源構成	社会福祉充実財産	1,690 千円	1,690 千円	1,690 千円	1,290 千円	1,290 千円	7,650 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計	
第三いのき学園 (知的障害者就労 継続支援B型)開設	計画期間における事業費合計			58,694 千円	44,028 千円	48,929 千円	151,651 千円	
	財源構成	社会福祉充実財産			43,744 千円	10,394 千円	880 千円	55,018 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益			14,950 千円	33,634 千円	48,049 千円	96,633 千円
		その他						

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計	
本部施設大規模改修	計画期間における事業費合計		367,470 千円			1,111,400 千円	1,478,870 千円	
	財源構成	社会福祉充実財産		127,034 千円			583,536 千円	710,570 千円
		補助金		240,436 千円			200,060 千円	440,496 千円
		借入金						
		事業収益						
		その他					327,804 千円	327,804 千円

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計	
公認会計士の確認書作成	計画期間における事業費合計	108 千円					108 千円	
	財源構成	社会福祉充実財産	108 千円					108 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

5. 事業の詳細

事業名	職員給与等改定			
主な対象者	正規職員			
想定される対象者数	①昇給幅の改善:50人 ②処遇改善手当の増額:50人(介護報酬及び支援費の加算対象とならない職員)			
事業の実施地域				
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日			
事業内容	①昇給幅の改善:現行の1年間3号俸昇給から4号俸昇給に改善する。 ②処遇改善手当の増額:介護支援専門員、相談員、事務員等、介護報酬等の加算対象とならない職員に対しても手当を増額する。4,000円/月⇒8,000円/月			
事業の実施スケジュール	1年目	①昇給幅の改善:50人 ②処遇改善手当の増額:50人 (8か月分)		
	2年目	①昇給幅の改善:50人 ②処遇改善手当の増額:50人		
	3年目	①昇給幅の改善:50人 ②処遇改善手当の増額:50人		
	4年目	①昇給幅の改善:50人 ②処遇改善手当の増額:50人		
	5年目	①昇給幅の改善:50人 ②処遇改善手当の増額:50人		
事業費積算	1. 昇給幅の改善 870千円+(870+1,300)千円+(870+1,300×2)千円+(870+1,300×3)千円+(870+1,300×4)千円=17,350千円 2. 処遇改善手当分 4千円×50人×8か月×1年間+4千円×50人×12月×4年間=11,200千円			
(概要)	合計(千円)	28,550	千円	(うち社会福祉充実残額充当額 28,550 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況				

事業名	制服変更及び福利厚生充実			
主な対象者	正規職員及び準職員等			
想定される対象者数	400人			
事業の実施地域				
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日			
事業内容	1. 平成32年度の福栄会開設30周年を初年度として、職員参加により制服を変更する。 予算額:17,600千円(3年毎に支給) 一般職員(1人41,000円) ズボン@7,000円×2、ポロシャツ@6,000×3、運動靴@6,000×1、エプロン@3,000×1=41,000×400人=16,400千円 入浴介助担当者(1人12,000円) 入浴介助用シャツ@4,000×2、入浴介助用ズボン4,000×1=12,000×100人=1,200千円 2. 常勤嘱託職員の品川区勤労者共済会加入 予算額:108千円/年 @300円×12月×30人			
事業の実施スケジュール	1年目	常勤嘱託職員30人の勤労者共済会加入		
	2年目	常勤嘱託職員30人の勤労者共済会加入		
	3年目	常勤嘱託職員30人の勤労者共済会加入		
	4年目	制服等変更 400人分 17,600千円。常勤嘱託職員30人の勤労者共済会加入		
	5年目	新規採用職員分@41,000×20人+12,000×10人=940千円。常勤嘱託職員30人の勤労者共催会加入		
事業費積算	1. 制服変更分 17,600千円×1回+940千円×1回=18,540千円 2. 勤労者共済会加入分 72千円+108千円×4年間=504千円			
(概要)	合計(千円)	19,044	千円	(うち社会福祉充実残額充当額 19,044 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況				

事業名	職員育成事業			
主な対象者	正規職員			
想定される対象者数	200人			
事業の実施地域				
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日			
事業内容	<p>利用者サービスの向上を図るため、職員研修の充実と資格取得を支援する。</p> <p>①海外派遣研修の実施: 毎年度2人 @600千円×2人×5年間=6,000千円 ②介護者実務研修の参加: 合計15人 @80千円×5人×3年間=1,200千円 ③喀痰吸引研修への参加: 合計15人 @30千円×3人×5年間= 450千円</p>			
事業の実施スケジュール	1年目	海外研修2人。介護者実務研修5人。喀痰吸引研修3人		
	2年目	海外研修2人。介護者実務研修5人。喀痰吸引研修3人		
	3年目	海外研修2人。介護者実務研修5人。喀痰吸引研修3人		
	4年目	海外研修2人。喀痰吸引研修3人		
	5年目	海外研修2人。喀痰吸引研修3人		
事業費積算	事業内容①から③事業費のとおり。			
(概要)	合計(千円)	7,650	千円	(うち社会福祉充実残額充当額 7,650 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況				

事業名	第三しいのき学園(知的障害者就労継続支援B型)開設			
主な対象者	品川区在住の知的障害者			
想定される対象者数	20人			
事業の実施地域	品川区内			
事業の実施時期	平成31年7月開設予定			
事業内容	<p>第二しいのき学園等、知的障害者就労継続支援B型の慢性的な定員超過を解消し、利用者サービスの向上と障害者福祉の増進を図るため、新たな就労継続支援B型施設を開設する。</p> <p>1. 施設規模及び内容 定員20人。就労継続支援B型(軽作業) 2. 場 所 未定 品川地区の不動産(250㎡程度)を借り上げる。</p>			
事業の実施スケジュール	1年目	施設場所選定		
	2年目	施設場所選定		
	3年目	施設場所契約、改装工事、物品等購入、人材確保、利用者契約(1年目は10人)、7月開設予定。		
	4年目	人件費助成		
	5年目	人件費助成		
事業費積算	<p>初年度(平成31年度): 総額58,694千円(支援費14,950千円、自己資金43,744千円) 2年目 : 総額44,028千円(支援費33,634千円、自己資金10,394千円) 3年目 : 総額48,929千円(支援費48,049千円、自己資金 880千円) ※上記自己資金(合計55,018千円)は社会福祉充実残額を充当。</p>			
(概要)	合計(千円)	151,651	千円	(うち社会福祉充実残額充当額 55,018 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況				

事業名	本部施設大規模改修		
主な対象者	本部建物		
想定される対象者数	290名(本部建物利用者人数)		
事業の実施地域	品川区東品川3-1-8		
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日		
事業内容	<p>計画的な施設等改修や設備の更新を実施することとおし、利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持する。</p> <p>○第3期大規模改修(平成29年度～平成30年度)</p> <p>1. 項目 ①換気設備改修 ②消火補給水槽更新 ③エレベーター更新 ④発電機更新 ⑤電源装置更新 ⑥防水工事 ⑦外壁改修 ⑧防火シャッター危害防止装置設置</p> <p>2. 主な改善項目 第3期大規模改修では、感染症対策の機能強化が可能となるなど居室等の環境改善が図られる。 また、エレベーター更新については最新の地震感知システムを導入することで、緊急時の利用者等の安全性の向上が図れる他、防火シャッター危害防止装置設置では緊急停止が可能となり、利用者等の安全性の向上が図れる。</p> <p>○第4期大規模改修(平成33年度)</p> <p>1. 項目 ①外壁タイル改修 ②受変電制御盤更新 ③動力制御盤更新 ④照明器具更新 ⑤ナースコール更新 ⑥給水・給湯管改修 ⑦配水管更新 ⑧消火設備更新 ⑨Pマック更新 ⑩パッケージエアコン等更新 ⑪冷却水管更新 ⑫蒸気設備更新</p> <p>2. 主な改善項目 第4期大規模改修では照明器具の更新等、明るく快適な利用者環境が醸成できる。また最新のナースコールの導入により緊急対応の迅速化や生活サイクル等のデータ蓄積による処遇の更なる改善や職員の負担軽減に寄与することが可能となる。更に、給水管等の更新により衛生対策の向上やエアコン等の更新により、静粛性が高まりより快適な居室等の環境改善が図れる。</p>		
事業の実施スケジュール	1年目	換気設備改修、エレベーター更新、防火シャッター危害防止装置設置他	
	2年目	同上	
	3年目		
	4年目		
	5年目	照明器具更新、ナースコール更新、給水・給湯管改修、給水・給湯管改修、配水管更新Pマック更新、パッケージエアコン更新他	
事業費積算	第3期大規模改修 総額367,470千円 内訳 国・都補助金114,436千円、品川区補助金126,000千円、自己資金127,034千円 第4期大規模改修 総額1,111,400千円 内訳 国・都補助金200,060千円、自己資金911,340千円 ※上記自己資金中、第3期大規模改修は127,034千円、第4期大規模改修は583,536千円、合計710,570千円は社会福祉充実残額を充当。		
(概要)	合計(千円)	1,478,870 千円	(うち社会福祉充実残額充当額 710,570 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況			

事業名	公認会計士の確認書作成		
主な対象者			
想定される対象者数			
事業の実施地域			
事業の実施時期	平成29年5月		
事業内容	社会福祉充実計画策定にあたり、公認会計士による確認作業を実施する。		
事業の実施スケジュール	1年目	確認作業実施	
	2年目		
	3年目		
	4年目		
	5年目		
事業費積算	公認会計士への委託料:総額108千円(社会福祉充実残額を充当)		
(概要)	合計(千円)	108 千円	(うち社会福祉充実残額充当額 108 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況			

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年を超える理由